

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

初めて女性に茶の湯を勧めた

大阪の大茶人

江戸時代中期、石州流大口派を独自に開いた大口樵翁。当時としては画期的であったその茶の思想と人物像に迫る。

株式会社 熊倉功夫 編著

定価(本体1800円+税)



熊倉功夫 編著

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

女も
志においては
男子にも
変わるべからず

大口樵翁は、茶湯(会集)の著者
井伊直親の百年も前に余情残心
同上「茶席に独座」(独座断念)
二期「一期」(念)などの言葉を
残した、傑出した茶人であった。

『刀自伝』現代語訳を収録

宮帯茶人
ブクレット
刊行開始

宮帯出版社

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

初めて女性に茶の湯を勧めた

大阪の大茶人

江戸時代中期、石州流大口派を独自に開いた大口樵翁。当時としては画期的であったその茶の思想と人物像に迫る。

株式会社 熊倉功夫 編著

定価(本体1800円+税)



熊倉功夫 編著

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

女も
志においては
男子にも
変わるべからず

大口樵翁は、茶湯(会集)の著者
井伊直親の百年も前に余情残心
同上「茶席に独座」(独座断念)
二期「一期」(念)などの言葉を
残した、傑出した茶人であった。

『刀自伝』現代語訳を収録

宮帯茶人
ブクレット
刊行開始

宮帯出版社

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

初めて女性に茶の湯を勧めた

大阪の大茶人

江戸時代中期、石州流大口派を独自に開いた大口樵翁。当時としては画期的であったその茶の思想と人物像に迫る。

株式会社 熊倉功夫 編著

定価(本体1800円+税)



熊倉功夫 編著

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

女も
志においては
男子にも
変わるべからず

大口樵翁は、茶湯(会集)の著者
井伊直親の百年も前に余情残心
同上「茶席に独座」(独座断念)
二期「一期」(念)などの言葉を
残した、傑出した茶人であった。

『刀自伝』現代語訳を収録

宮帯茶人
ブクレット
刊行開始

宮帯出版社

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

初めて女性に茶の湯を勧めた

大阪の大茶人

江戸時代中期、石州流大口派を独自に開いた大口樵翁。当時としては画期的であったその茶の思想と人物像に迫る。

株式会社 熊倉功夫 編著

定価(本体1800円+税)



熊倉功夫 編著

大口樵翁

女性茶の湯のすすめ

女も
志においては
男子にも
変わるべからず

大口樵翁は、茶湯(会集)の著者
井伊直親の百年も前に余情残心
同上「茶席に独座」(独座断念)
二期「一期」(念)などの言葉を
残した、傑出した茶人であった。

『刀自伝』現代語訳を収録

宮帯茶人
ブクレット
刊行開始

宮帯出版社